

1-2 コンピュータの種類と特徴

1. コンピュータでできること

「コンピュータ」 = 電子計算機
↓
情報処理

基本は演算・計算！
演算を通じてさまざまな処理を行う

1) コンピュータの能力

基本は**情報処理**

入力 → [コンピュータ(プログラミング)] → 出力



高速(な処理)かつ正確(な処理)かつ**大容量**(な記憶)

プログラミングによりさまざまな処理に対応(プログラム次第である)

問) コンピュータの能力と人間の能力とを比べてみましょう
(情報処理の能力 v. s. 進化の傑作?)

2) コンピュータの利用分野

組み込み用途

← コンピュータの形?が見えにくい

制御用

(2000年問題などで対応の困難が露呈した)

→ ロボットや装置

→ 冷蔵庫・洗濯機・テレビ・・・

用語) **組み込み** : エンベディッド(Embedded)

用語) **IoT**

汎用的な利用

← いわゆるコンピュータらしい使われ方?

仕事で・学校で

科学技術計算 → 数値計算など

事務処理

文書処理 → 文書の作成・印刷

会計処理 → 表計算

データベース処理 → 情報の記録・管理・検索 → 在庫管理

ネットワーク処理

個人利用(趣味など)で

☆ 意外なところに利用されている・いろんなことができるようになってきている

3) コンピュータが目指す将来

現在のコンピュータの欠点

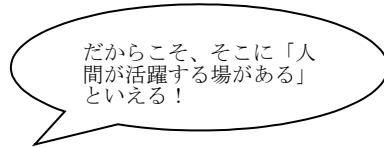
「**非定型処理**」「**非定型業務**」への対応が難しい

コンピュータはプログラムによって動作している

↓

プログラムを「超える」処理ができない

話題) 亂数を求めるには?



「**考えること**」ができるコンピュータ

↓

自律的な処理

→ 「**自律**」とは

他からの支配や助力を受けずに、自分の行動を自分の立てた規律に従って規制すること

↓

AI:人工知能、ニューラルネット

課題) 「コンピュータオセロ」や「ディープ・ブルー(コンピュータの名前)」

「ワトソン(コンピュータの名前)」について調べてみよう

→ 「**知能**」とはなんだろうか

話題) 将棋・囲碁については、人間との対戦成績はどうだろうか?

「ボナンザ(Bonanza)」について調べてみよう

パターンの複雑さとの関係

オセロ < チェス < 将棋 < 囲碁

トラベリングセールスマン問題(巡回セールスマン)との関係

コンピュータ将棋の挑戦!

話題) 「人間の脳」に近づくこと ≠ 人間の脳と同じ処理をすること

脳機能に関する研究は進んでいる

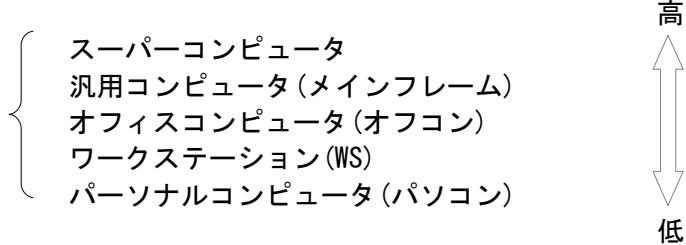
でも、必ずしも、方法は1つだけではない・・・

話題) 昨今的人工知能ニュース

ディープラーニング

2. コンピュータの種類

「処理能力」や「用途」により分類される



資料補足) 大きな数字を効果的に表す方法

$10 * 1000 * 1000 * 1000$ 回って?
G M K
ギガ メガ キロ

1秒に1回計算するとして・・・317年分

最近のスーパーコンピュータはもっと速い!

- 地球シミュレータは?
- 世界最速のコンピュータは?

ポイント) 補助単位を覚えましょう!

問) 身の回りで補助単位「G」「M」「K」が使われている例をあげてください

話題) 事業仕分けでニュースになったスーパーコンピュータ(スパコン)

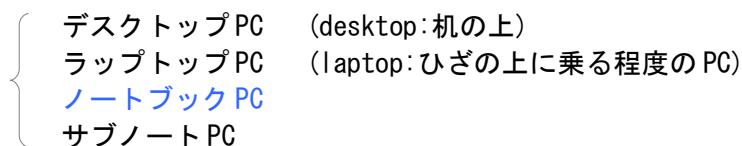
「ダウンサイ징」の影響

サイズ(大きさ)・価格

性能面ではコンピュータの種類の違いはつきにくくなっている

パソコン

主に大きさ・携帯性により分類



話題) 現在では携帯電話・スマートフォンもこの分類リストに加えることが可能

演習) 身の回りのコンピュータを分類してみましょう